

SHIP (SDGs Holistic Innovation Platform) 主催
NTTデータ 協力

SDGsに 挑む

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD



持続可能な開発目標を起点に、
社会システムとビジネスを
デザインする

●テーマ：高齢者が健康に生活できる社会へ●

6月19日 火 10:00～16:30

定員 20名様 参加費 2万円 (税別)

会場：NTTデータ本社 (東京都江東区豊洲 3-3-3 豊洲センタービル)

主催：SHIP (SDGs Holistic Innovation Platform)

協力：株式会社NTTデータ

お問い合わせ

お申込み

メール oibi@kits.nttdata.co.jp URL <http://peatix.com/event/383102>

「SHIP」とは

Japan Innovation Network (JIN) と国連開発計画 (UNDP) が共同運営する、SDGsの達成をイノベーションの機会として捉え、世界中の課題の解決を企業の技術・ノウハウで目指すオープンイノベーション・プラットフォームです。

[共同運営]



Empowered lives.
Resilient nations.

「豊洲の港から」とは

2013年に設立したNTTデータのオープンイノベーションフォーラム。コミュニティメンバーは約4000人。「さあ、ともに世界を変えていこう」を合言葉に、月例定例会や年2回のグローバルコンテストを実施、ベンチャー、大企業とともに新規事業創発を行っています。今年4月、JINと連携しオープンイノベーションによるSDGs達成を実現する「SDGsグローバルスタートアッププログラム」を開始しました。

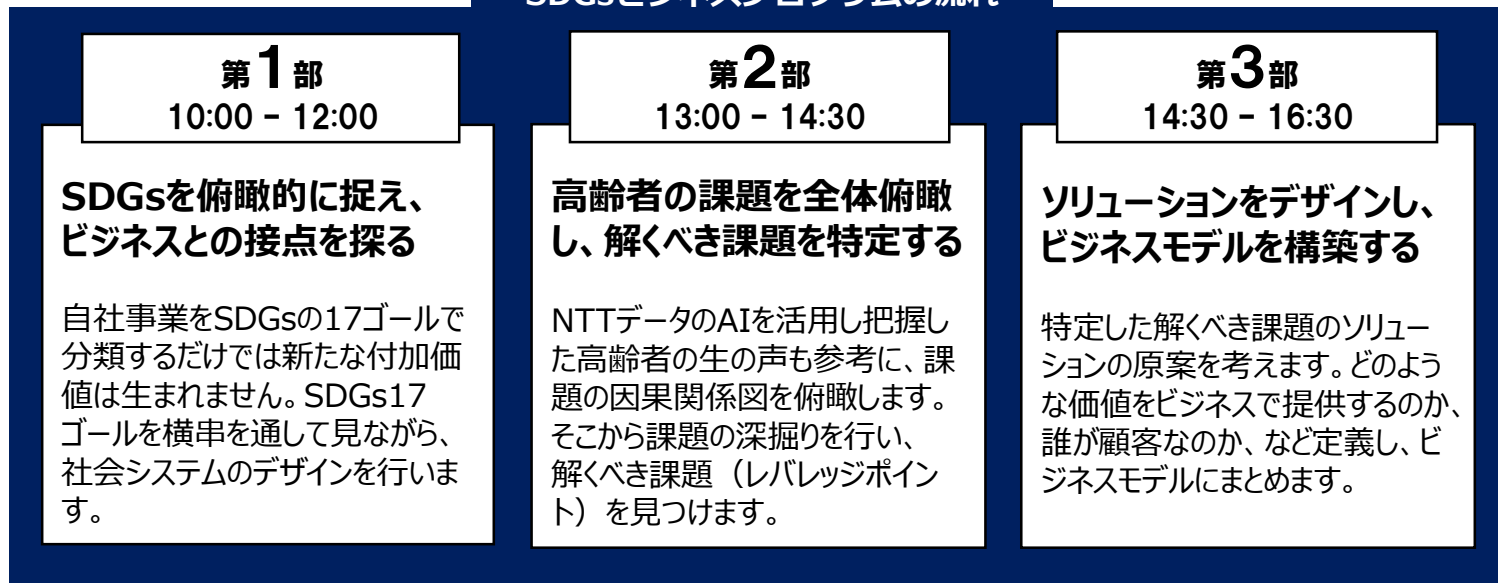


持続可能な開発目標を起点に、社会システムとビジネスをデザインする

社会課題は多くの利害関係者の複雑な関係の上に発生します。その解決には、関係性の「全体俯瞰力」とイノベーションを通じた「解決策のデザイン力」が必要です。社会課題の関係性の全体俯瞰力は、**SDGsを俯瞰的に見る**ことによって培われます。解決策をデザインするには、**イノベーション視点でのビジネスモデルの構築力**を養うことが必須です。

今回の特別セッションでは、「大企業」×「ベンチャー」×「ソーシャル」の視点を用いて、ワークショップ形式でこれらの力を培います。SDGs全体に対する深い理解と共に、**SDGsとビジネスの関係**や**イノベーションの本質**について腹落ちできるようにプログラムを組み立てています。

SDGsビジネスプログラムの流れ



プログラム詳細「高齢者が健康に生活できる社会へ」

SDGsは「誰一人取り残さない」世界の実現を目指し、17ゴールの中でも高齢者が抱える課題は世界的に注目され、他国でも高齢化社会への対応が進むなか、多くのスタートアップ企業が「**高齢者が健康に生活できる社会**」をめざして、「食生活」「コミュニティ」「住居」「健康」の4つの分野で、ビジネスで解ける課題を特定し、様々なビジネスソリューションを生み出しています。

6月19日のプログラムでは、NTTデータのAIを活用し、この4つの分野（左下図）において日本の市民が直面している高齢者関連の課題を抽出し、課題の因果関係を分析し、その課題を直接的、また間接的にビジネスでどう解決できるのか、手段（右下図）や想定顧客を検討しながら、**ビジネスソリューションをデザイン**していただきます。

そして、このプログラムを通じて、**SDGsの達成を実現する新しいビジネス機会**や、他社と連携した**オープンイノベーションのきっかけを発見**していただくことを目的としています。

